

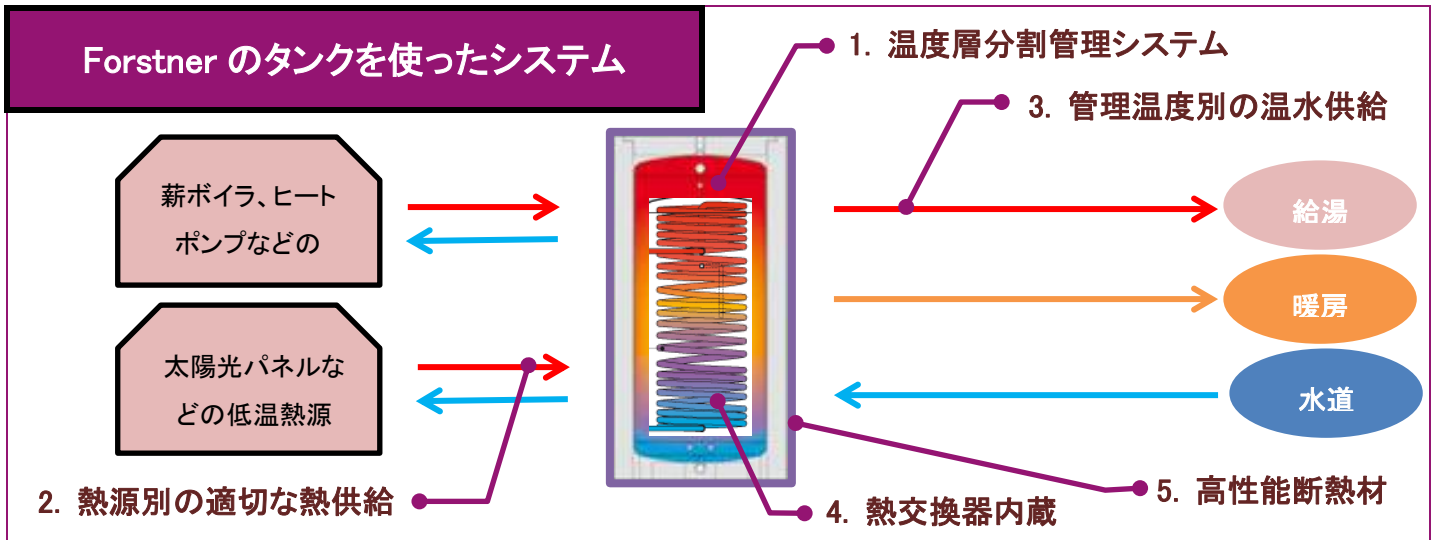
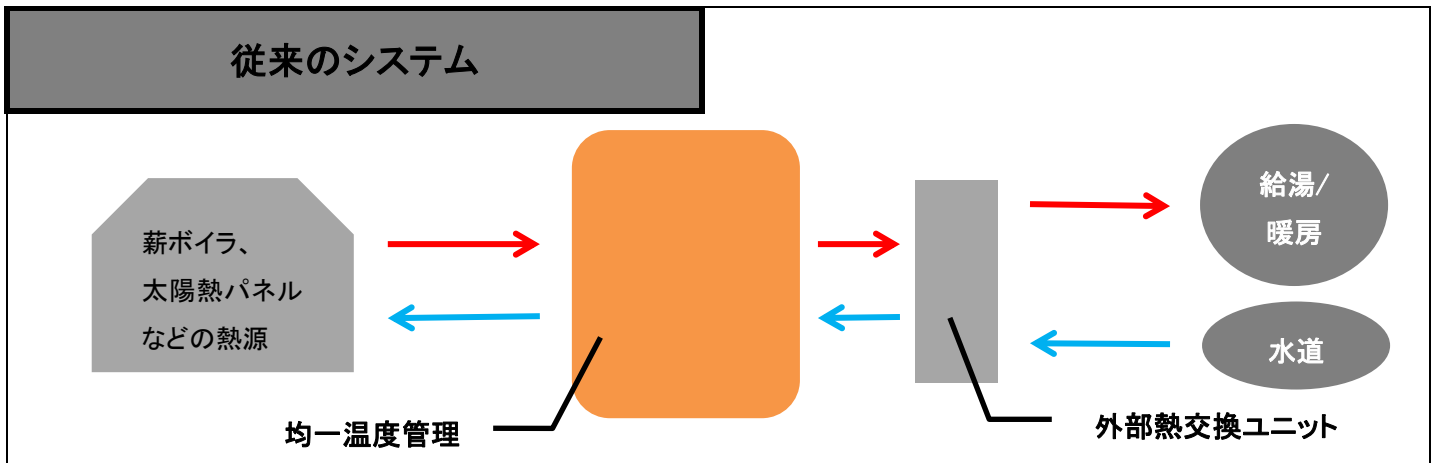
高効率蓄熱貯湯タンクシステム

加熱加温貯湯タンク + 熱回収装置 + 給湯用熱交換器
+ 温度帯別蓄熱層分離技術 + 高性能断熱材

フォルストナー社は 1998 年に設立されたオーストリアの新興企業で、家庭用から業務用までの幅広い高機能タンクシステムの製造販売を行っています。貯湯技術、エネルギー管理、そしてエネルギーの有効利用を詰め込んだ同社の製品は、ヨーロッパの数々の技術アワードを受賞し、先進的かつ高い信頼性を誇ります。ドイツ語圏を中心とした EU エリアで多くが販売され、年間約 4500 本のタンクを製造しています。320L~1760L までのタンクを標準としています。新築、もしくはリノベーションの際に新たな暖房システムをお考えのお客様に高品質のエネルギー管理システムを提供致します。



一目でわかるタンクの特徴



タンクの四つの機能

1. 温度層分割管理システム

このタンクでは、温度帯別の熱管理を行っています。高機能の温度管理システムによって、異なる温度の温水が混じり合うことがなく、余分な熱ロスが少なくなります。

また、用途別に分けて供給されることで、効率よいタンクの運用が可能となります。例えば、タンク上部の「高温水」はキッチンや風呂・シャワーなどの給湯用途へ、タンク下部の「低温水」は床暖房やパネルヒーターなどの暖房用途へと供給されます。

2. 複数の熱源との組み合わせ

薪、ペレット、太陽熱、ガス、ヒートポンプ、灯油など幅広い熱源との相性が良いシステムなので幅広い組み合わせが考えられます。また、比較的低温の温水を供給する太陽熱パネルからの給水はタンク下層へ、比較的高温の温水を供給するシステムです。薪ボイラやガスボイラなどからの給水はタンク上層へ供給する仕組みで、上述の温度層分割管理システムの安定的な運用の一翼を担っています。

3. 熱交換器内蔵による複数用途への熱供給

通常は外部に設置される熱交換器が内部に組み込まれる設計で、多用途の熱供給が一括で行うことによって、施工スペースのコンパクト化を図ることができます。

製品仕様

標準モデル; 560L~1760L、ただし 200L~120,000L の範囲で製造可能

施工事例



南九州、東海地方、北海道などでタンクを中心として、薪ボイラ、キッチン用クッキング薪ストーブ、そして太陽熱パネルを組み込んだシステムの施工実績がございます。

株式会社トモエテクノ 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-6

TEL 03-3254-2514 FAX 03-5256-0655 URL <http://www.tomoe-techno.co.jp>